

第1回 藤沢駅街区エリアマネジメント組織設立準備会  
議事要旨

1 開催概要

(1) 日時

2019年（令和元年）6月21日（金）

午前10時から午前11時30分まで

(2) 場所

藤沢市役所 本庁舎8階 8-1会議室

(3) 出席者

ア 準備会

江ノ島電鉄株式会社，小田急電鉄株式会社，三菱地所株式会社，  
藤沢商工会議所，一般社団法人藤沢市商店会連合会，  
藤沢市 経済部 産業労働課，都市整備部 藤沢駅周辺地区整備担当

イ 運営支援

株式会社フロントヤード

ウ 事務局

藤沢市 都市整備部 藤沢駅周辺地区整備担当，経済部 産業労働課

2 議事

(1) 開会

(2) 藤沢駅街区エリアマネジメント組織設立準備会の発足について

- ・ 規約の承認
- ・ 役員相互選

(3) 今年度の事業内容について

- ・ 事業計画及び収支計画
- ・ スケジュール

(4) エリアマネジメント組織の定款について

(5) その他

- ・ 費用負担協定及び会費について
- ・ 会議内容の公開等

3 議事概要

意見交換等の概要は次のとおり。

(1) 開会

藤沢駅周辺地区整備担当が冒頭挨拶及び趣旨説明

(2) 藤沢駅街区エリアマネジメント組織設立準備会の発足について

ア 規約の承認

- ・ 事務局から規約内容を説明。全会一致で承認。

イ 役員の内選

- ・ 規約第8条職務における役員の内選は、第7条に基づき内選によるものとし、次のとおり承認された。

会 長 一般社団法人商店会連合会

副会長 藤沢商工会議所，小田急電鉄株式会社

会 計 小田急電鉄株式会社

- ・ 会議の運営支援については、株式会社フロントヤードに依頼することで承認された。

(3) 今年度の事業内容について

ア 事業計画及び収支計画

- ・ 活動方針，事業内容及び収支計画について，全会一致で承認。

イ スケジュール

- ・ 広場活用に関わる人材は，実際に動いてもらえる地元の若手や市内の大学，商工会議所の青年部，女性会にも声をかけてみてはどうか。
- ・ 当面は，北口デッキとサンパレットでの活用になるが，将来的には地下通路や自由通路も活動エリアに入れることを見据えて検討した方がよい。
- ・ これまで，北口デッキやサンパレットでイベントを実施してきたメンバーには声をかけていくべき。
- ・ 準備会で実験的に実施するイベントについては，採算性や収支見合いまで考慮して実施するのか。
- ・ 実験的なイベントに限り，費用面での支援も想定されるが，支援がなくなることにより，不参加としないようにしていくべき。
- ・ 準備会では，実験的なイベントになるが，今後使用料を取ることも前提に話を進めていくべき。
- ・ 準備会で実施するワークショップについては，今後本組織ができてからの展開も踏まえ，試行していくべき。
- ・ 人材の掘り起こしと事業性について検討していく必要がある。
- ・ 駅街区で面白い企画をする人材がいる。そういった人材をワークシ

ヨップの中で取り入れてもよいのではないか。

- ・ 広場条例に盛り込む条件や要望については、10月頃までにまとめたい。
- ・ 広場使用に係る減免の考え方についても、整理しておく必要がある。
- ・ 本組織の設立、法人化は12月を目指しており、11月中には、各企業、団体の参画の意思決定をしたい。
- ・ 広場の活用は、広場条例と指定管理者をセットで考えているが、手続き上、広場条例は令和2年度、指定管理は令和3年度からを予定している。指定管理者の選定方法についても検討していく必要がある。

#### (4) エリアマネジメント組織の定款について

- ・ 会員種別ごとに議決権をどのように考えるのか。一般には議決権があるのは正会員のみになるのではないか。
- ・ 個人として加入したい人をどのように取り込んでいくかどう議論もある。
- ・ 会費の口数で設定する方法もある。
- ・ エリアマネジメントの活動について、市側の理解が必須であり、市全体として認知してもらえるように調整してほしい。
- ・ 組織からのコミットを高めて、民間側から行政側に意見を提案することも必要ではないか。
- ・ 広場条例、指定管理制度の実施時期がずれること、指定管理の選定の考え方についても、市側で整理し、説明できるようにしておくべきではないか。
- ・ 広場条例と指定管理の施行の1年間のブランクについては、組織としての実績を積んでいく必要がある。
- ・ 準備会の活動として、広場活用チームと計画検討チームに分けて進める方法もある。

#### (5) その他

##### ア 費用負担協定及び会費について

- ・ 協定書案、会費の請求方法等については、各会員で確認し、問題等があれば、調整していきたい。
- ・ 会計処理方法については、別途相談をしながら検討していきたい。

イ 会議内容の公開等

- ・ 会議での議事要旨等については、市のホームページ上で公表していく。
- ・ 会議の傍聴については、基本的に問題ないと考えているが、その都度会議の趣旨に応じて会員に図っていくことではどうか。

ウ その他

- ・ 準備会の会員追加について、平成29年度から平成30年度まで、サンパレットにおいて実証実験に協力いただいた企業にも声をかけていきたい。
- ・ 途中入会の場合は、会費の額の取扱を調整する必要があるのではないか。

以 上